

東京農業大学国際食料情報学部国際農業開発学科が島の農作業を支援

< 鹿児島県 >

市町村・集落の名称	十島村中之島、諏訪之瀬島、宝島
協働の相手（企業や大学等）の名称	東京農業大学国際食料情報学部国際農業開発学科
仲介者・コーディネーターの名称	NPO法人トカラ・インターフェイス（鹿児島市） （ 099-223-0420 ）
協働のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・東京農大-NPO連携トカラ援農ファームステイ ・高齢化と労働力不足への対応と地域農業の再生 ・若者の呼び込み作戦と大学への学生教育課題提供
協働のきっかけ ・経緯	東京農大生のトカラ旅を通してトカラに関心を持つ学生に卒業論文等のテーマを提案し、ファームステイが話題となることによってNPOが大学に出向き、大学とNPOとの連携で大学のプロジェクトとしてファームステイを展開する。
取組の具体的な内容	<ul style="list-style-type: none"> ・農家民泊で生活を共にしながら農作業支援と島の農業体験学習 ・住民とフェリーとしまの荷役作業にも参加し、共同の「結」の学習、島の行事、まつりに参加し島の文化を学ぶ。
農村地域への効果	若者の呼び込み作戦と同時に島の農業再生につながる。トカラの地域資源に魅力を感じ就農への夢をもつ学生も出ている。
都市部の主体（企業や大学等）への効果	東京農大の教育計画の中にトカラファームステイが位置づけられ、学生の希望も多く大学側もその教育効果に期待をかけている。
仲介者等の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・大学と現地受入れ農家との橋渡しと相談活動 ・学生の現地送り込み段取り、全体的マネジメント
今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・学生の費用負担が大きい。交通費等の助成検討が必要 ・現地農家の受入れ体制の整備。（小規模農家が多い）
関連事業（国・都道府県等）	